2021 年 1 月 28 日
国際協力機構

中南米・カリブ地域における
日本製品活用セミナー（再生可能エネルギー・省エネルギー分野）

【イベント概要】
◆日時：
・2021 年 2 月 16 日（火）10:00-11:00（日本時間）
◆場所：オンライン（teams を予定。URL については下記リンクよりお申込みいただいた企業様にお送りする自動返信メールに記載しております。）
＊ファンドからの説明は英語となります。

エネルギー問題、気候変動対策は持続可能な開発目標（SDGs）にも掲げられ、開発途上国にとって大きな開発課題となっています。特に、中南米・カリブ地域の電力需要は経済成長に伴い 2040 年までに年率 2.4%で増加していくことが見込まれている中、エネルギー源の 74.3%を化石燃料に依存しており、安定的なエネルギー供給の確保、環境配慮、温室効果ガス排出の削減の観点から、再生可能エネルギーの促進を中心としたエネルギー源の多様化が課題となっています。また、環境配慮、電力需給バランスの観点から省エネルギー化の促進も喫緊の課題となっています。

そのような中、JICA が 2019 年 3 月から出資する、MGM Sustainable Energy Fund L.P. II（以下「本ファンド」）は、中南米・カリブ地域の開発途上地域における様々な省エネ事業や再生可能エネルギー事業への投融資を行っています。ファンドの投融資先の事業においては、ファンド側からの紹介や働きかけにより、これまで日本企業の耐久性及びエネルギー効率の高い技術（太陽光パネル、空調施設等）が積極的に活用されてきており、新しいビジネスモデルを開拓した取り組みとして顧客や市場関係者から高い評価を得ております。
（参考：https://www.jica.go.jp/press/2018/20190327_02.html）

今般、本ファンドを通じた更なる日本製品の活用・本ファンドと日本企業とのマッチングを目的に、省エネ・再生可能エネルギー製品を扱っておられる日本企業を主たる対象としてセミナーを開催させて頂きます。セミナーにおいては、本ファンドのマネージャーより、①ファンド・中南米における省エネ・再生可能エネルギー製品の需要、②本ファンドが求める日本製品・調達までのプロセスについ

て、ご説明します。中南米地域の再生可能エネルギー・省エネルギー事業（特に事業への製品の供給）にご関心のある方は是非ご参加ください。

◆参加方法:下記 URL よりお申込みをお願いします。(申込〆切:2 月 12 日(金)正午まで)
https://minkanrenkei.jica.go.jp/regist/is?SMPFORM=mbme-leketb-32275894265a4fcf33bd5c212668e646
・申し込みいただいた企業様には参加用 URL を送付させていただきます。

【スピーカー（予定）：マルコ　モンロイ氏：ファンドマネージャー】
　国際炭素取引市場の先駆け的な企業である、MGM International の創業や日本政府の気候変動市場メカニズムに関するアドバイザーを歴任。約 20 年に渡り日本政府（経済産業省）との関係を有し、また、その過程で日本企業への信頼をもち、日本が持つ低炭素技術を重要視している。さらに、米州開発銀行（IDB 上層部との人的交流、中南米・カリブ諸国での省エネ事業を通じ、現地政府（中央・地方）ハイレベルでのネットワークを有する。2002 年の World Economic Forum にて“One of 100 the Global Leaders of Tomorrow”に選出されている。コロンビア及び NY 州弁護士。

（写真は、MGM ウェブサイトより http://www.mgminnovagroup.com/team/）

【主催・お問合せ先】
国際協力機構（JICA）民間連携事業部監理課　山本
E-mail：Yamamoto.Kurumi@jica.go.jp